

JOA 包括契約の行事参加者保険契約の利用をご案内します

公益社団法人 日本オリエンテering協会
総務委員会

今までのレクリエーション傷害保険から心疾患・脳疾患・熱中症・低体温症などのリスクにも補償拡大した行事参加者補償制度を 2025 年 10 月 1 日から運用を開始します。JOA 主催行事だけでなくオリエンティア団体が開催するオリエンテering大会、練習会でも利用が可能となります。詳細についてはお問い合わせください。

大会運営者のメリット

- マラソン保険の補償に準じて今までの傷害保険では補償対象とはならなかった、心疾患、脳疾患、呼吸器疾患、熱中症・低体温症などにも対応します（過去 1 年間に該当治療歴がある場合を除く）。
- 運営準備の忙しい時期に保険契約の手配に煩わされる手間が省けます（JOA の申込サイトに必要事項を記入し利用承認を取るだけです）。イベント賠償責任保険の手配と同時に手続きが完了します。
- 欠席者を除いた実参加者人数を終了後にカウントして報告、実費精算となります。当日参加者人数を勘案して多めに人数手配をする必要はなく、雨天・荒天で欠席者が増えた場合も実出走者の人数で後日精算できるためリーズナブルです。
- 希望すれば大会期間中だけでなく大会前後の準備期間中における運営者のリスクも補償できます。

利用イメージ

<大会例> 週末にスプリントとロングのフットオリエンテering 2 日間大会

スプリント	：事前申込 150 名	13:00 集合	16:00 解散
ロング	：事前申込 180 名	09:00 集合	16:00 解散
大会準備	：水～金、のべ 9 名	09:00 集合	16:00 解散
大会当日運営	：土・日各日 20 名	07:00 集合	18:00 解散

1. 保険適用する水曜日の 3 日前（前週日曜日）までに JOA 事務局の申込サイトに必要事項を記入・提出し、利用の承諾を得る
2. 大会準備・開催
3. 通院を要するケガ等があった場合は詳細を JOA 事務局に報告
4. 大会終了後 1 週間以内（翌週日曜日まで）に実参加者数（当日参加含む、欠席を除く）を集計し JOA 事務局に報告
5. JOA 事務局から、料率、所要時間と人数に応じた負担金を請求される

スプリント	：実参加者数 165 名	所要時間 5 時間以内	@30*165=4,950
ロング	：実参加者数 173 名	所要時間 5.5～9 時間	@60*173=10,380
大会準備	：実参加者数 9 名	所要時間 5.5～9 時間	@60*9=540
大会当日	：実参加者数 40 名	所要時間 9.5～12 時間	@90*40=3,600

合計 19,470 円を JOA 銀行口座に入金

補償内容と負担金

死亡・後遺障害 最高 200 万円

入院 1 日につき 3,000 円（180 日間限度）

通院 1 日につき 2,000 円（90 日間限度）

怪我、急性虚血性心疾患（いわゆる心筋梗塞）、急性心不全等の急性心疾患、くも膜下出血、脳内出血等の急性脳疾患、熱中症（日射病および熱射病等）、低体温症および脱水症による入通院が補償されます（ただし、急性心疾患・急性脳疾患については過去 1 年間に通院投薬等の病歴がある場合は対象となりません）。

1 名（1 日）あたりの負担金表

所要時間	5時間以内	5.5～9時間	9.5～12時間
イ料率	¥30	¥60	¥90
ロ料率	¥70	¥130	¥200
ハ料率	¥110	¥220	¥330

- ① イ料率を適用する競技種目
 - ・フットオリエンテーリング
 - ・トレイルオリエンテーリング
 - ・上記に付随する講習会・指導会・練習会
 - ・行事運営者（ただしマウンテンバイクを使用した行事運営者はロ料率、スキーを装着した行事運営者はハ料率とする）
- ② ロ料率を適用する競技種目
 - ・マウンテンバイクオリエンテーリング
 - ・ログイニング（制限時間 12 時間まで。夜間競技は引受除外とする）
 - ・トレイルランニング（夜間競技は引受除外とする）
 - ・上記に付随する講習会・指導会・練習会（机上のみの講習はイ料率とする）
- ③ ハ料率を適用する競技種目
 - ・スキーオリエンテーリング
 - ・スノーシューなどを装着した雪上のオリエンテーリング
 - ・上記に付随する講習会・指導会・練習会（机上のみの講習はイ料率、夏季にローラースキーを使用した練習会等はロ料率とする）

イベント完了時に必要とする参加者名簿（実参加者数の根拠）

- 氏名（ふりがな）、年齢（または生年月日）、連絡先

保険使用時に必要とする情報と適応例

- 該当イベント名、参加クラス、傷病（ケガや疾患など）を受けた日時、場所
- 症例と受診状況

例 1：全日本ミドル、M21A、10/1、10→11 の間、バランスを崩して左足首をひねった。翌月曜日に地元で受診、外反捻挫と診断された。固定具装着はなし。完治まで数回の通院が必要

例 2：全日本ロング、M35A、10/2、フィニッシュしたが猛烈に気分が悪く目眩がして自立歩行できなくなった。当番病院に搬送され熱中症と診断されて 1 日入院となった。症状回復の後退院して帰宅、地元の病院にも再度通院して経過観察となった

問合せ先：公益社団法人 日本オリエンテーリング協会 事務局